

「あなたはダチョウを描けますか？」

我孫子市鳥の博物館は、皆さまのおかげで今年で30周年を迎えました。平成2年5月22日に開館して以来、これまでに140万人以上の方に足を運んでいただきました。ありがとうございます。

「あし」といえば、こちらのポスター。これは博物館のオープン当初につくられたもので、実際に標本を見て楽しんで欲しいという思いが込められています。これからも皆さまに楽しんでいただける博物館づくりに取り組んでいきますので、応援よろしくをお願いします。ちなみにダチョウのあしは2本です！

鳥の博物館ウェブサイトのトップページでは、これまでに開催した企画展ポスターを紹介していますので、ぜひご覧ください。



開館当初につくられたポスター

鳥の博物館における新型コロナウイルスに関連した対応について

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対策のため、休館していましたが、緊急事態宣言の解除を受けて、6月9日より開館しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月に実施予定していた自然観察会を中止とさせていただきます。

今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、8月以降に予定しているイベント等についても中止・延期とする場合があります。イベントの詳細につきましては、博物館ウェブサイトのイベント情報または広報あびこでお知らせする予定です。

利用案内

- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- 休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）、館内整理日、年末年始（12/29～1/4）

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	500円	
	高校生・大学生	400円	

- ・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳等をお持ちの方（付き添い1名含む）
- ・中学生以下の方は入館無料
- *白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券

●お問い合わせ：我孫子市鳥の博物館

〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3
☎: 04-7185-2212 FAX: 04-7185-0639



交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由

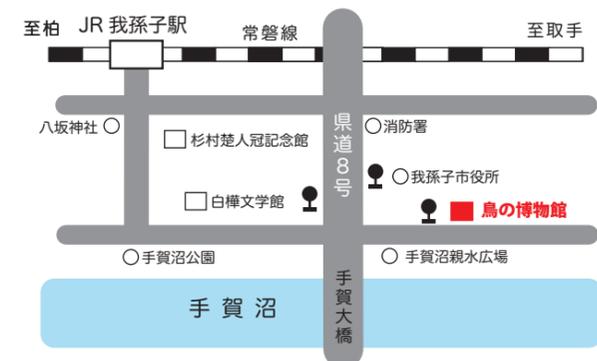
バスで「市役所」下車、徒歩5分

*毎週土日祝日は博物館経由のバスが運行しています

我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館前」下車

天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館前」下車

自動車利用の方は地図をご覧ください（駐車場無料／大型バス駐車可）



あびこ鳥だより

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.58

Spring・Summer

2020

【春・夏号】



ありがとう！

鳥の博物館は今年で
30周年を迎えました。

「ビーチコーミングと海鳥」

「名も知らぬ遠き島より流れ寄る椰子の実一つ」は、よく知られた島崎藤村の「椰子の実」の一節ですが、海岸線には椰子の実に限らず思いもよらぬさまざまな物が流れ着きます。このような海辺の漂着物を拾い集めることをビーチコーミング(Beachcombing)と呼び、世界中にその収集家=ビーチコーマー(Beachcomber)がいます。日本では「漂着物学会」が設立され、漂着物情報の体系化が進められています。

海岸線は、海と陸の出会いの場であり、また海を介して世界中につながっています。自然物と人工物、海洋由来の物と河川を通じた陸域由来の物など、ありとあらゆる物が打ち寄せられます。

この中には、漁師が延縄用に使っていたガラス浮きや南方から海流に乗って流れ着いたハリセンボン(魚類)、カツオノエボシ(クラゲの仲間)、ルリガイなどビーチコーマーに定番の人気の漂着物もあります。

そして鳥に関心のある人にとって見落とせないのは、衰弱し力尽きて打ち上げられた鳥たち=漂着鳥です。

2013年から2017年まで、茨城県の波崎海岸をほぼ毎月1回歩いて見つけた漂着鳥をリストアップしてみました。飼育鳥や外来種を除けば、14科35種の鳥が見つかりました。

その多くは、アホウドリの仲間やミズナギドリの仲間、ウミツバメの仲間、トウゾクカモメのように海岸ではあまり見る事の無い外洋性の海鳥です。

このような漂着した海鳥を継続して調べることは、海上での海鳥の生息状況や生息環境の変化を推測するために有効な方法と考えられています(風間ほか 2011)。漂着鳥の調査は、多くの人に参加できる市民科学として期待されています。海岸を歩く機会があったら、ぜひ漂着した海鳥を記録してみましょう。

(引用・参考文献)

風間健太郎ほか(2011)海鳥モニタリングのための海岸漂着海鳥調査と海上センサス. 日本鳥学会誌. 60(1):12-18

(関連ホームページ)

・漂着物学会

<https://drift-japan.net>

・鳥の博物館企画展「日本の海鳥展」ビーチコーミング解説パネル

http://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/info1/kako.files/5_beachcombing.pdf



名も知らぬ遠き島?から漂着した椰子の実

科	種和名
カモ	カルガモ
	コガモ
	クロガモ
カイツブリ	アカエリカイツブリ
	カンムリカイツブリ
	ハジロカイツブリ
アビ	アビ
	オオハム
	シロエリオオハム
	ハシジロアビ
アホウドリ	コアホウドリ
	クロアシアホウドリ
	アホウドリ
ミズナギドリ	フルマカモメ
	オオミズナギドリ
	ハイロミズナギドリ
ウミツバメ	オーストンウミツバメ
	ハイロウミツバメ
ウ	カワウ
	ウミウ
クイナ	オオバン
カッコウ	ツツドリ
チドリ	シロチドリ
	ミツユビカモメ
	ウミネコ
	カモメ
	セグロカモメ
カモメ科	オオセグロカモメ
	トウゾクカモメ
	ハシブトウミガラス
ウミスズメ	ウミスズメ
	ウトウ
	カラス
ムクドリ	ムクドリ
飼育鳥や外来種	ニワトリ
	ドバト

茨城県波崎海岸で見つけた漂着鳥(2013年~2017年)

学芸員が毎月行っている手賀沼の鳥類調査の結果です。

科名	種名	個体数(羽)						
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	
カモ科	コハクチョウ		2	1				
	オカヨシガモ	17	26	15		4		
	ヨシガモ			4	5			
	ヒドリガモ	265	145	535	213	16		
	アメリカヒドリ	1						
	ヒドリガモ x アメリカヒドリ		1					
	マガモ	296	328	189	104			
	カルガモ	400	473	211	262	57	11	
	ハシビロガモ	2						
	オナガガモ	4591	43	415				
	トモエガモ	26	1					
	コガモ	740	656	322	183	92		
	ホシハジロ	40	48	24	6			
カイツブリ	キンクロハジロ	2						
	スズガモ			1				
	ミコアイサ	8	4	2				
	カイツブリ	34	23	14	19	31	24	
	カンムリカイツブリ	50	29	14	22	5	1	
	ハジロカイツブリ	16	1	5	5	1		
	カイツブリ類不明種	1						
	ウ科	カワウ	248	231	204	196	203	84
	サギ科	ゴイサギ	1	1				
		アオサギ	41	21	22	23	14	3
		ダイサギ	12	6	4	8	1	1
		コサギ	5	6	16	5	2	
	クイナ科	クイナ			1	2		
ヒクイナ						2		
バン		3	1	3	3	10		
オオバン		121	159	112	103	82	10	
シギ科	タシギ			8	1			
	ツルシギ	1						
	ハイロヒレアシシギ					1		
カモメ科	ミツユビカモメ			1				
	ユリカモメ	89	57	47	46	13		
	カモメ		1		6			
	セグロカモメ	1	5	6	5	1		
	ニシセグロカモメ	1	2	2	3	1		
	コアジサシ						1	
ミサゴ科	ミサゴ	1	3	2	1			
タカ科	トビ	3	2	2			3	
	オオタカ	1		1				
	ノスリ				1			
カワセミ科	カワセミ	6	4	1	1	1		
カラス科	ハシボソガラス		1	9			1	
セキレイ科	ハクセキレイ	3						
	セグロセキレイ	2	2	1				
ツバメ科	ツバメ						2	
13科	49種	7028	2282	2194	1223	537	141	

外来種	コブハクチョウ	39	25	73	41	47	38
-----	---------	----	----	----	----	----	----

調査日:2019年12月25日、1月22日、2月19日、3月18日、4月17日、5月26日(9:00~12:00)



オナガガモ(12月)



ミツユビカモメ(2月)



ハイロヒレアシシギ(4月)



チュウサギ(5月)

写真は調査区外で撮られたものもあります